

枚方市立小中学校教室等空調設備更新ＤＢＯ事業について

施設整備課

1. 政策等の背景・目的及び効果

枚方市立小中学校教室等空調設備更新ＤＢＯ事業（以下「本事業」という。）は、小中学校における教室等の空調設備について、平成 20 年度（2008 年度）に Ｐ Ｆ Ｉ 事業により一斉に設置した空調機器等の更新が必要となってきたことから、事業手法を Ｄ Ｂ Ｏ（設計・施工・維持管理一括）方式とし、令和 7 年（2025 年）3 月 6 日に枚方三究共同事業体（ＪＶ）と契約締結し事業を進めているところです。

この度、本事業に内容の変更がありましたので、現時点の進捗状況とあわせて報告するものです。

2. 内 容

- 事業概要、スケジュール . . . 資料 1
- 内容の変更について . . . 資料 2
- 工事の進捗状況等 . . . 資料 3

3. 実施時期等

(1) これまでの経緯

令和7年(2025年)

3月6日 定例会議会にて議決後契約締結、設計業務着手

7月21日 令和7年度(2025年度)更新分の工事着手

(2) 今後の取組(予定)

令和7年(2025年)

12月 定例会議会において補正予算を提出予定(債務負担行為)

令和8年(2026年)

3月 定例会議会において本事業の契約変更案件を提出

4月～ 令和8年度(2026年度)更新分の設計業務・工事着手

令和9年(2027年)

4月～ 令和9年度(2027年度)更新分の設計業務・工事着手

令和10年(2028年)

3月31日 工事完了

※各年度更新分の工事が完了し本市へ引き渡し後、順次維持管理業務の実施

4. 総合計画等における根拠・位置付け

総合計画 基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち
施策目標16 子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち



5. 関係法令・条例等

関係法令 地方教育行政の組織及び運営に関する法律
義務教育諸学校等の施設費の国庫負担等に関する法律施行令 等
条例 枚方市附属機関条例

6. 事業費・財源及びコスト

《事業費》	整備費（設計・施工・工事監理・維持管理費）（契約金額）	8,998,000千円
《財 源》	国庫補助金（学校施設環境改善交付金）	1,377,000千円

令和7年度（2025年度）12月補正予算提出予定の事業費

・令和8年度（2026年度）～令和24年度（2042年度）債務負担行為 30,000千円

枚方市立小中学校教室等空調設備更新D B O事業

1) 事業概要

- (事業内容) 市内小中学校教室等の空調設備更新に係る設計・施工・工事監理・維持管理業務
令和7年度(2025年度)～令和9年度(2027年度)に施工
施工後、事業者による維持管理を行う(令和24年度(2042年度)末まで)
- (事業手法) D B O(設計・施工・維持管理一括)方式
- (工期) 令和7年(2025年)3月6日～令和25(2043年)年3月31日
- (事業者) 枚方三究共同企業体(JV)
- (更新室数) 約1,800室
- (事業費) 8,998,000千円(契約金額)
- (国庫補助金) 1,377,000千円

2) スケジュール等

	R 6 年度	R 7 年度	R 8 年度	R 9 年度	R10～R24 年度
設計・工事		約 270 室	約 680 室	約 850 室	
維持管理		各年度更新分の工事が完了し本市に引き渡し後、順次維持管理業務の実施			
各年度の事業費		981,299 千円	2,352,515 千円	2,950,422 千円	2,713,764 千円 (15年間の総額)
各年度の国庫補助金		212,000 千円	523,000 千円	642,000 千円	—

※国庫補助金については、令和8年度(2026年度)、令和9年度(2027年度)は予定。

1) 内容の変更について

本事業については、D B O（設計・施工・維持管理一括）方式による事業手法を採用しているため、現地調査を踏まえた設計業務については契約締結後に事業者が実施しています。

令和 8 年度更新対象予定の教室等について現地調査した結果、以下のとおり内容に変更が生じたので設計変更するものです。

- ・更新対象の教室等について、一室としていたものが間仕切りがあったことにより別室となっていたことや、間仕切り設置により別室としていたものが上部に開放空間があり同一の部屋だったことなどが分かったため、更新床面積に変更が生じたことによる増額。
- ・本事業の入札公告後、更新対象としていた空調設備が故障し学校運営に支障をきたすことから、契約締結前に別途緊急工事にて機器の取替を行ったことによる減額。

1) 工事の進捗状況について

令和7年度（2025年度）更新予定の空調設備については、学校の夏休み期間中に工事が完了し順次維持管理を実施しています。現在、全体工事における出来高は約15%となっています。

令和8年度（2026年度）及び令和9年度（2027年度）更新予定の空調設備についても、学校の長期休暇期間などを活用しながら学校運営に影響を及ぼさないよう事業を進めます。

2) 空調設備更新の状況写真

■室内機、全熱交換器の設置状況



■室外機の設置状況（屋上）

